第10講　　不定詞の構文／仮定法

☆不定詞の基本（復習）

(1) 形：to ＋動詞の原形

(2) 働き：名詞の働き ➡ 名詞的用法「〜すること」

副詞の働き ➡ 副詞的用法「〜するために(目的)」「〜して(原因)」

形容詞の働き ➡ 形容詞的用法：名詞をto 〜が後ろから修飾する

今回扱う「不定詞の構文」では，“to＋動詞の原形” を使ったいろいろな表現を個々に整理していきます。不定詞の３用法と同様に “to＋動詞の原形” の形は出てきますが，あまり関連はありません。

【1】形式主語（仮主語）構文

基本例文

① To read this book is difficult for him.

② It is difficult for him to read this book.

③ It is not difficult for him to read this book.

④ Is it difficult for him to read this book?

— Yes, it is. ／ No, it isn’t.

和訳

①② この本を読むのは彼には難しい。
③ この本を読むのは彼には難しくありません。
④ この本を読むのは彼には難しいですか。
　—はい，難しいです。／いいえ，難しくありません。

POINT 1　形式主語(仮主語)構文

① 語順と訳

It is 形容詞[名詞] for 人 to 動詞の原形 ～.「人が～するのは…だ」

② 否定文と疑問文：be 動詞中心！

(否定文) be 動詞の後ろに not をおく。

(疑問文) Be 動詞を it の前へ出す。

③ 不定詞の意味上の主語

“to ～” の意味上の主語は，直前に “for 名詞[代名詞の目的格]” の形をおいて示す。

④ It は形式的におかれたものなので「それは」とは訳さない。

⑤ 形式主語(仮主語)構文でよく用いられる形容詞や名詞

□ difficult「難しい」　□ easy「簡単な」　□ hard「大変な」

□ necessary「必要な」　□ fun「楽しみ」　□ possible「可能な」

□ impossible「不可能な」

演習問題

1 日本語に合う英文になるように，［　　］内の語(句)を並べかえなさい。

□ (1) 英語で手紙を書くのは難しい。

［hard / in English / to / it / a letter / is / write］.

□ (2) 早起きすることは私にとっては簡単ではありません。

It’s［not / get / me / for / to / easy］up early.

□ (3) 彼女はそのような難しい演習問題に答えることができますか。　【1語不要】

Is［possible / such / answer / able / her / it / difficult / a / to / for］question?

【2】疑問詞 to ～

基本例文

名詞

① She knows **the song**.

↓

② She knows **what to say in this situation**.

名詞

③ Mike showed me **the picture**.

↓

④ Mike showed me **how to swim in the sea**.

和訳

① 彼女はその歌を知っています。

② 彼女はこの状況で何を言えばいいか知っています。

③ マイクは私にその絵[写真]を見せてくれました。

④ マイクは私に海での泳ぎ方を教えてくれました。

POINT 2　疑問詞 to ～

① 文中で，主に動詞の目的語(O)になる。

② さまざまな“疑問詞 to ～”

表現	訳
how to ～	～の方法，～のやり方，どのように～したらいいか
what to ～	何を～したらいいか
where to ～	どこで[に]～したらいいか
when to ～	いつ～したらいいか
what 名詞 to ～	何の[どんな]名詞を～したらいいか
which 名詞 to ～	どの[どちらの]名詞を～したらいいか
what time to ～	何時に～したらいいか

演習問題

2 日本語に合う英文になるように，[　　]内の語(句)を並べかえなさい。

□ (1) この機械の使い方を知っていますか。
[do / know / how / this machine / to / use / you]?

□ (2) 東京ではどこへ行けばよいか教えていただけませんか。　【1語不要】
[should / Tokyo / go / in / would / me / you / to / tell / where]?

□ (3) どの電車に乗ればいいか私に教えてくれませんか。
[take / tell / you / will / train / me / to / which]?

【3】動詞 人 to ～

基本例文

① My father told me to study harder.

② Ayumi asked me to help her.

③ I want to go there.

④ I want you to go there.

和訳

① 父は私にもっと熱心に勉強するように言いました。
② アユミは私に彼女を手伝うように頼みました。
③ 私はそこへ行きたいです。
④ 私はあなた(たち)にそこへ行ってもらいたいです。

POINT 3　動詞 人 to ～

① **tell 人 to ～**	**「人に～するように言う」**
② **ask 人 to ～**	**「人に～するように頼む」**
③ **want 人 to ～**	**「人に～してもらいたい」**
④ **would like 人 to ～**	**「人に～してもらいたい」**(③よりも少し控えめな言い方)
⑤ **advise 人 to ～**	**「人に～するように助言する」**

演習問題

3 日本語に合う英文になるように，[　　]内の語(句)を並べかえなさい。

□ (1) 彼に我々の計画を手伝うように伝えてください。

Please [with / help / tell / us / him / to] our plan.

□ (2) 私は彼に図書館まで車で送ってくれるように頼んだ。　【1つ不要】

[me / to the library / car / drive / him / to / I / asked].

□ (3) 私はあなたに英語を教えてほしいです。

[teach / you / want / English / I / to / me].

【4】too …（for 人）to ～構文

基本例文

① This book is too difficult for me.

② This book is too difficult for me to understand.

③ This book is so difficult that I can’t understand it.

和訳

① この本は私には難しすぎます。
② この本は私が理解するには難しすぎます。
③ この本はとても難しいので，私はそれを理解することができません。

POINT 4　**too …（for 人）to ～構文**

① 語順と意味
too …（for 人）to ～　「…すぎて（人は）～できない」

② 書き換え
so … that S can’t ～.　「とても…なので S は～することができない」

演習問題

4 日本語に合う英文になるように，［　　］内の語(句)を並べかえなさい。

□ この本は難しくて私には読めない。

This [to read / for / too / book / me / difficult / is].

5 次の２つの文がほぼ同じ意味の英文になるように，空所に適する語を書きなさい。

□ I was so excited that I couldn’t sleep last night.

= I was (　　) excited (　　) sleep last night.

【5】仮定法

基本例文

① If I lived in Tokyo, I would go to Harajuku every Sunday.

② If it were not snowing, I could drive home.

③ I wish I had a smartphone.

和訳

① もし私が東京に住んでいるなら，毎週日曜日に原宿へ行くでしょう。
② もし雪が降っていなければ，車で家に帰れるのに。
③ スマートフォンを持っていたらなあ。

POINT 5　**仮定法過去**

① 仮定法過去：現在の事実に反することやありえないことを仮定する文

② 基本形

助動詞の過去形

If s ＋動詞の過去形 ～ , S ＋ [would / could / might] ＋動詞の原形 ….

「もし～なら，…だろう」

③ I wish ＋仮定法過去 .「～であればいいのになあ」
現在の事実に反する願望，実現しないような願望を表す。

④ 原則として仮定法の文では主語に関係なく，be 動詞は were を使う。

演習問題

6 日本語に合う英文になるように，空所に適する語を書きなさい。

□（1）もし高校生のころに戻れるなら，私はもっと一生懸命勉強するでしょう。

If I could go back to high school, I（　　）（　　）harder.

□（2）もし私が裕福ならば，ヨーロッパへ旅行に行くでしょう。

If I（　　）rich, I（　　）travel to Europe.

□（3）バスが運転できればなあ。

I wish I（　　）（　　）a bus.

第10講　確認テスト

1 次の空所に適するものを選びなさい。

□ (1) It is difficult for me (　　) a letter in English.

1. to write　　2. write　　3. wrote　　4. writing

□ (2) I can use this computer.

= I know (　　) to use this computer.

1. what　　2. how　　3. why　　4. which

□ (3) Do you know (　　) to find the meaning of this word?

1. which to use dictionary
2. which dictionary to use
3. which I can use dictionary
4. which is used dictionary

□ (4) They (　　) wait in the car until they came back.

1. told to us to　　2. told us
3. told us to　　4. told to us

□ (5) My uncle is (　　) old to climb that mountain.

1. to　　2. so　　3. too　　4. such

□ (6) If I (　　) a cat, I would play with him in my room.

1. has　　2. have　　3. had　　4. to have

□ (7) I wish he (　　) here.

1. would come　　2. comes　　3. come　　4. will come

巻末付録《《《　不規則変化動詞 一覧表　》》》

① 最重要不規則変化動詞

【AAA 型】　(全て同じ形)

意味	原形	過去形	過去分詞
費用がかかる	cost	cost	cost
切る	cut	cut	cut
読む	read	read	read

【ABB 型】　(過去形と過去分詞形が同じ形)

意味	原形	過去形	過去分詞
持ってくる	bring	brought	brought
建てる	build	built	built
買う	buy	bought	bought
つかまえる	catch	caught	caught
感じる	feel	felt	felt
見つける	find	found	found
持っている	have	had	had
聞く	hear	heard	heard
保つ	keep	kept	kept
去る・ほったらかす	leave	left	left
貸す	lend	lent	lent
失う	lose	lost	lost
作る	make	made	made
意味する	mean	meant	meant
会う	meet	met	met
言う	say	said	said
売る	sell	sold	sold
送る	send	sent	sent
座る	sit	sat	sat
眠る	sleep	slept	slept
費やす・過ごす	spend	spent	spent
立つ	stand	stood	stood
教える	teach	taught	taught
伝える	tell	told	told
思う	think	thought	thought
理解する	understand	understood	understood

【ABA 型】（原形と過去分詞形が同じ形）

意味	原形	過去形	過去分詞
～になる	become	became	become
来る	come	came	come
走る	run	ran	run

【ABC 型】（全部ちがう形）

意味	原形	過去形	過去分詞
いる・～である	be	was/were	been
始める	begin	began	begun
壊す	break	broke	broken
～をする	do	did	done
引っ張る・描く	draw	drew	drawn
飲む	drink	drank	drunk
運転する	drive	drove	driven
食べる	eat	ate	eaten
落ちる	fall	fell	fallen
飛ぶ	fly	flew	flown
忘れる	forget	forgot	forgotten/forgot
得る	get	got	gotten/got
与える	give	gave	given
行く	go	went	gone
育つ	grow	grew	grown
知っている	know	knew	known
乗る	ride	rode	ridden
見る	see	saw	seen
見せる	show	showed	showed/shown
歌う	sing	sang	sung
話す	speak	spoke	spoken
泳ぐ	swim	swam	swum
取る・持っていく	take	took	taken
投げる	throw	threw	thrown
身につけている	wear	wore	worn
書く	write	wrote	written

② 重要不規則変化動詞

【AAA 型】　**（全て同じ形）**

意味	原形	過去形	過去分詞
打つ	hit	hit	hit
傷つける	hurt	hurt	hurt
させる（許可）	let	let	let
置く	put	put	put
閉じる	shut	shut	shut

【ABB 型】　**（過去形と過去分詞形が同じ形）**

意味	原形	過去形	過去分詞
抱える・開催する	hold	held	held
横たえる・置く	lay	laid	laid
払う	pay	paid	paid
勝つ	win	won	won

【ABC 型】　**（全部ちがう形）**

意味	原形	過去形	過去分詞
吹く	blow	blew	blown
選ぶ	choose	chose	chosen
凍る	freeze	froze	frozen
横たわる・いる	lie	lay	lain
まちがえる	mistake	mistook	mistaken
鳴る	ring	rang	rung
上がる	rise	rose	risen
振る	shake	shook	shaken
盗む	steal	stole	stolen

③ その他不規則変化動詞

【AAA 型】　**（全て同じ形）**

意味	原形	過去形	過去分詞
爆発する・裂ける	burst	burst	burst
やめる	quit	quit/quitted	quit/quitted
据える	set	set	set
広げる	spread	spread	spread

【AAB 型】　**（原形と過去形が同じ形）**

意味	原形	過去形	過去分詞
打つ	beat	beat	beaten

【ABB 型】　**（過去形と過去分詞形が同じ形）**

意味	原形	過去形	過去分詞
曲げる	bend	bent	bent
えさを与える	feed	fed	fed
掛ける	hang	hung	hung
導く	lead	led	led
撃つ	shoot	shot	shot
打つ	strike	struck	struck/striken

【ABC 型】　**（全部ちがう形）**

意味	原形	過去形	過去分詞
隠す	hide	hid	hid/hidden
沈む	sink	sank	sunk
引き裂く	tear	tore	torn

第10講　　不定詞の構文／仮定法　解答

演習問題

1

(1) 解答：[It is hard to write a letter in English].

(2) 解答：It's [not easy for me to get] up early.

(3) 解答：Is [it possible for her to answer such a difficult] question?
【不要語：able】

2

(1) 解答：[Do you know how to use this machine]?

(2) 解答：[Would you tell me where to go in Tokyo]? 【不要語：should】

(3) 解答：[Will you tell me which train to take]?

3

(1) 解答：Please [tell him to help us with] our plan.

(2) 解答：[I asked him to drive me to the library]. 【不要語：car】

(3) 解答：[I want you to teach me English].

4

解答：This [book is too difficult for me to read].

5

解答：too, to
和訳：私はとても興奮していたので，昨夜は眠れませんでした。
＝私は興奮しすぎて，昨夜は眠れませんでした。

6

（1）解答：would study

（2）解答：were，would

（3）解答：could drive

第10講　確認テスト

（1）解答：1
和訳：私にとって英語で手紙を書くことは難しい。
解説：to write を入れて形式主語（仮主語）構文を完成させる。

（2）解答：2
和訳：私はこのコンピュータを使うことができます。
＝私はこのコンピュータの使い方を知っています。
解説：上の文は can を使って「～することができます」という英文。下の文は know という動詞があるので，空所から computer までが know の目的語になると考える。how to ～ を使って「このコンピュータの使い方を知っています」という英文を完成させればよい。

（3）解答：2
和訳：あなた（たち）はこの単語の意味を知るためにどの辞書を使えばよいかわかりますか。
解説：空所には know の目的語が入るので，2. which dictionary to use が正解となる。which 名詞 to ～で「どの 名詞 を～すればいいか」の意味。

（4）解答：3
和訳：彼（女）らは私たちに，彼（女）らが戻るまで車の中で待つように言いました。
解説：tell は後ろに直接 人 を目的語にとる。よって，1. told to us to と 4. told to us は不可。“tell 人 to ～” で「人 に～するように言う」の意味。

（5）解答：3
和訳：私のおじは，あまりにも年をとっているのであの山に登ることができません。
解説：“too … (for 人) to ～” で「…すぎて（人 は）～できない」。

（6）解答：3
和訳：もし私がネコを飼っているなら，部屋で一緒に遊ぶでしょう。
解説：後半の would play に注目して仮定法過去の文だと考える。現在の事実に反することを仮定するときは動詞を過去形にするので，3. hadが正解となる。

（7）解答：1

和訳：彼がここに来てくれたらなあ。

解説：現在の事実に反する願望や実現しないような願望を表すときは "I wish＋仮定法過去 ." の文を使う。仮定法過去の文では(助)動詞を過去形にするので，空所には 1. would come が入る。